臨床試験データ収集システムソフトウェア

インストールガイド

がん研究センター東病院 2016-03-31

【目次】

I.	はじめに	1
1.	この資料について	1
2.	目的	1
3.	改定履歴	1
4.	システムソフトウェアについての説明	1
5.	ライセンスなど	1
II.	動作環境の準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
1.	概要	2
2.	XAMPP のダウンロード	2
3.	注意点	2
4.	ファイルの展開	2
5.	起動方法	3
6.	ポート開放の許可	4
7.	サービス実行の確認	5
8.	不要なファイルの削除	6
III.	動作環境の確認	7
1.	概要	7
2.	PHP の確認ポイント	7
3.	PHP の確認方法	7
4.	PHP の確認項目	9
IV.	インストール方法	11
1.	ファイルのコピー	11
2.	インストール	11
3.	ログイン	11
٧.	初期設定	12
1.	会員項目への施設情報の追加	12
2.	施設情報管理	13
VI.	お問合せ	
1.	連絡先 エラー! ブックマークが定義されていません	•

I. はじめに

1. この資料について

当資料は「臨床試験データ収集システムソフトウェア」(以下、当システム)のインストールガイドです。

2. 目的

このインストールガイドでは、以下の点について記述します。

- 臨床試験データ収集システムソフトウェアの動作環境の確認方法
- 臨床試験データ収集システムソフトウェアのインストール方法

3. 改定履歴

2016-03-31:初版

4. システムソフトウェアについての説明

以下、使用するソフトウェアのバージョンについて定義します。

• NetCommons (2.4.2.1)

5. ライセンスなど

当資料中で記載する「NetCommons」は[大学共同利用機関]情報・システム研究機構の登録 商標です。

II. 動作環境の準備

1. 概要

「臨床試験データ収集システムソフトウェア」は PHP 言語、MySQL データベースを用いたシステムです。

そのため、汎用的な LAMPP 環境で動作することが特徴の一つになっています。

ここでは、インストールの検証用環境として準備がしやすい XAMPP を用いて説明を進めます。もちろん、事項ででてくる動作環境が満たせる環境ならば、XAMPP でなくても動作します。

2. XAMPP のダウンロード

XAMPP は動作実績のあるバージョンとして、1.7.3-lite を使用します。 以下の URL から zip 版の xampplite-win32-1.7.3. zip をダウンロードします。 https://sourceforge.net/projects/xampp/files/XAMPP%20Windows/1.7.3/

3. 注意点

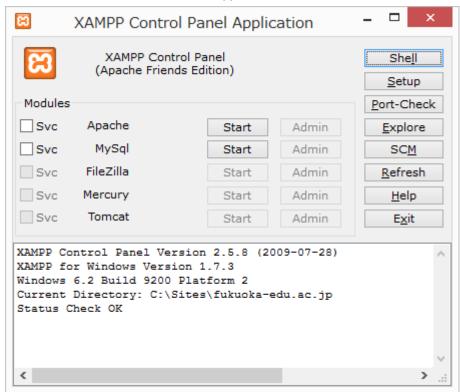
XAMPP を実行することにより、PC が Web サーバ、MySQL サーバとして動作します。 そのため、ポートのバインドを防ぐため、サービスとして Web サーバ、MySQL サーバが起動している場合は停止してください。

4. ファイルの展開

圧縮ファイルを展開し、任意のフォルダに配置してください。 その際、日本語やスペースを含むフォルダは避けてください。

5. 起動方法

圧縮ファイルを展開、配置後、xampp-control.exe を実行します。



1度だけ、環境のセットアップを実行します。

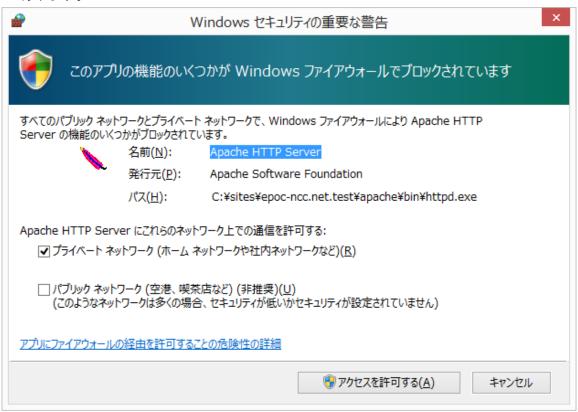
「Setup」ボタンをクリックします。

質問には全て、初期値のままエンターキーで押すことで、標準のセットアップが行われます。

「Apache」と「MySql」の「Start」ボタンをクリックすることで、仮想環境が実行されます。

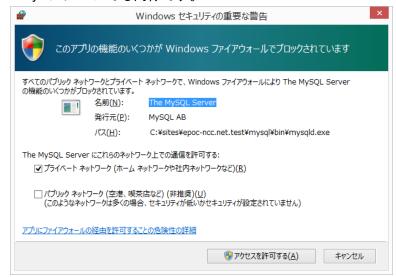
6. ポート開放の許可

始めて XAMPP を動かすフォルダでは、Windows ファイアウォールの警告が表示されることがあります。



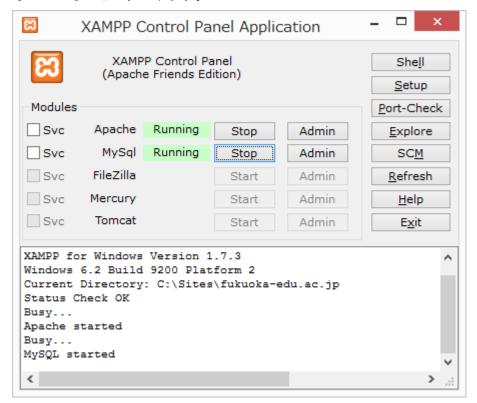
プライベートネットワークにチェックを入れ、パブリックネットワークからはチェックを 外して、「アクセスを許可する」をクリックしてください。

MySQL についても同様です。



7. サービス実行の確認

以下は仮想環境が実行された状態。Apache と MySQL のインジケータが緑色の枠で Running になっていることがわかります。



ブラウザで http://localhost/ を開くと、Web サーバとして動作していることが確認できます。



8. 不要なファイルの削除

{XAMPP インストールパス} / htcocs にある xampp フォルダ、index. html、index. php は不要になりますので、削除します。

III. 動作環境の確認

1. 概要

PHP、MySQL の確認を行います。

2. PHP の確認ポイント

「臨床試験データ収集システムソフトウェア」がベースにしているオープンソース CMS である NetCommons2 の動作環境を確認することで、「臨床試験データ収集システムソフトウェア」が動作することを確認できます。

PHPでは、以下のモジュールが動作しているか確認する必要があります。

● php-mysql NetCommons で使用するデータベース

● php-zip コンテンツ圧縮、CSS 圧縮転送で使用

php-gd 画像処理ライブラリphp-mbstring 日本語処理ライブラリ

● GMP, BigInt, BCMath のどれか。ルームバックアップの際の暗号化

3. PHP の確認方法

phpinfo()関数を用いて、phpの実行環境を確認します。

参考: phpinfo マニュアル

http://php.net/manual/ja/function.phpinfo.php

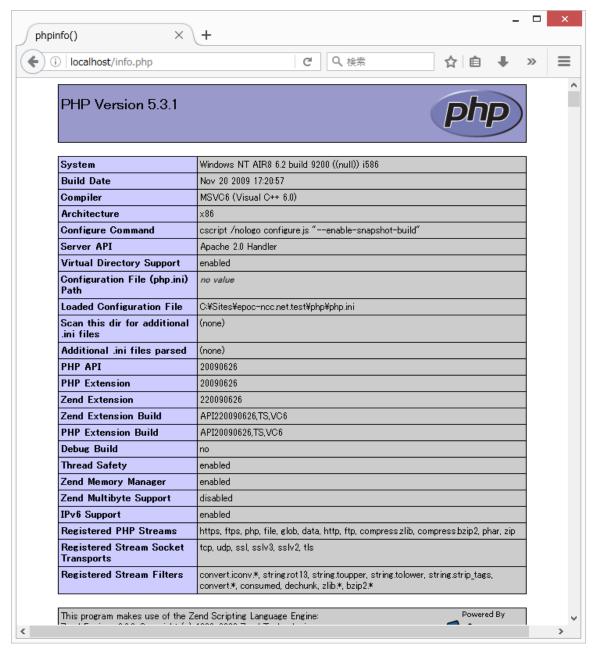
{XAMPP インストールパス} / htcocs / info. php ファイルを作成し、以下の内容を記述します。

--- info. php

<?php phpinfo();</pre>

--- info.php ここまで

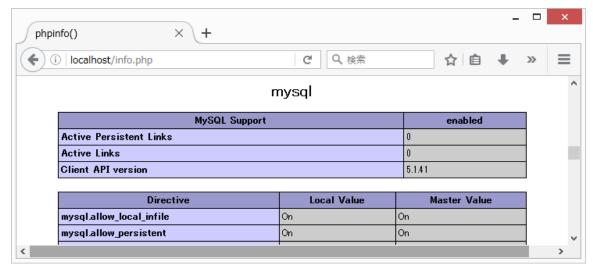
ブラウザで http://localhost/info.php を開くことで、以下のように phpinfo の画面が表示されます。



4. PHPの確認項目

• php-mysql

MySQL Support が enabled になっていることを確認します。

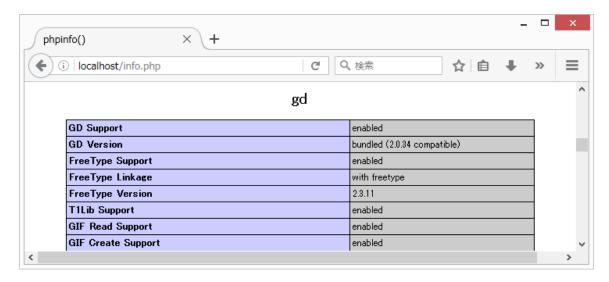


同様に他のライブラリも確認します。

• php-zip



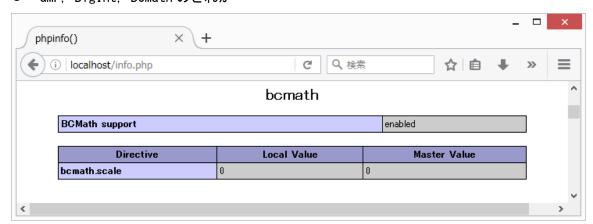
php-gd



php-mbstring



● GMP, BigInt, BCMathのどれか



IV. インストール方法

1. ファイルのコピー

「臨床試験データ収集システムソフトウェア」を{XAMPP インストールパス}/htcocs/にコピー

2. インストール

http://localhost/でインストール画面が開きます。

● 言語

「Japanese」で次へ

● サイト名称、データベース、およびパス・URL の設定

データベースサーバのホスト名: localhost

データベースユーザ名 : root データベースパスワード : なし

データベース名 : NetCommons テーブル接頭語 : netcommons2

データベースへ持続的接続 : いいえ

NetCommons への URL : http://localhost

次へ。

データベースの存在エラーが出ても次へ進むことで、データベースが作成されます。

● サイト管理者についての設定

管理者ハンドル : 任意のハンドル

管理者ログイン ID : 任意の ID

管理者パスワード: 任意のパスワード

3. ログイン

インストール時に設定した ID とパスワードでログイン

V. 初期設定

1. 会員項目への施設情報の追加

会員項目に「施設情報」を追加します。

会員管理 > 項目設定 > 項目追加と進み、以下の内容で項目を追加します。

● 項目名:USER_ITEM_HOSPITAL

● PHP 定義名称を使用する:チェック

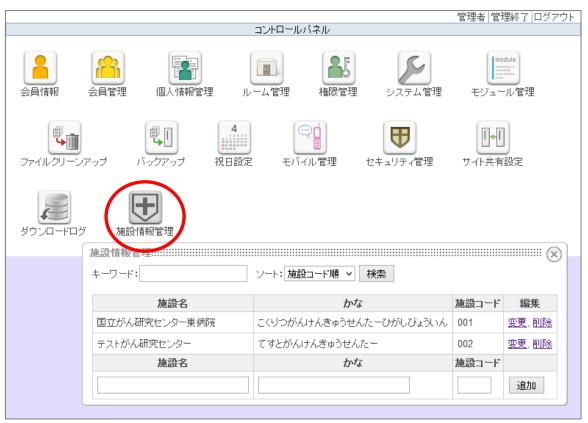
● 入力タイプ:リストボックス

● リスト値:後で上書きするので、この段階では初期値のままで大丈夫です。



2. 施設情報管理

管理 > 施設情報管理を起動し、施設情報を登録します。



VI. お問合せ

以下に当システムについてのお問合せ先を記載します。

● お問合せ先

https://github.com/epoc-software-open

お問合せが必要な場合は、上記 Github のプロジェクトメンバーにお問合せください。